モバイル・ネットワーク　第3回演習

問題1

　Rake受信の原理と効果を説明せよ。

問題２

　DSMIPv6がどのように移動透過性を実現しているのか説明せよ。

問題３

　Proxy Mobile IPv6がどのように移動透過性を実現しているのか説明せよ。

問題４

　AODVの経路構築手順を説明せよ。

問題５

　IEEE 802.11などで採用されているCSMA/CA(Carrier Sense Multiple Access with Collision Avoidance)の動作をCSMA/CDと比較して説明せよ。

問題６

　Fingerprintingを用いた位置推定手法を説明せよ。

学籍番号　　　 　　　氏名：　　　　　　　　 　　　　2020/12/11

問題７

　IEEE 802.11では、隠れ端末問題を解決するための方式として、RTS(Request To Send)/CTS(Clear To Send)を採用している。隠れ端末問題の発生原理とRTS/CTSによる解決方法について説明せよ。

* 隠れ端末問題について

・RTS/CTSについて

問題８

　MIMO通信が有効に働くチャネル状態について説明せよ。

問題９

　IEEE 802.11aのデータ信号内の4カ所のサブキャリアには既知のパイロット信号がのせられている。受信側でパイロット信号をどのような目的で利用するのか説明せよ。

問題１０

　RFIDのセッション0, 1, 2/3などが準備されている理由を説明せよ。